

なぜ飛ぶのか知りたかったけれど

弘前大学教育学部附属小学校

鳥飼 千歳

『チョウはなぜ飛ぶか』という題を見た時に、すごくおもしろそうだなと思いました。なぜなら、なぜチョウが飛ぶか知らないからです。

最初、「チョウはなぜ飛ぶか」に関係なく、チョウ道にまつわることがのつていました。チョウ道とは、いつも決まった道をチョウが通るといっげんしょうです。この道があるチョウだけしかどうせいないだろうと思いましたが、ないチョウがいたのでびっくりしました。ないチョウでも、太陽の位置でチョウ道を決めるそうです。なんで太陽の位置でチョウ道を決められるのか、不思議に思いました。

次も、「チョウはなぜ飛ぶか」は関係なく「オスとメス」という題でした。その内容は、モンシロチョウのオスはどうやってメスをさがすのかでした。この作者はにおいてさがすと思ひ、メスをころして外においておきました。するとオスがそのメスによつてきました。次に、そのメスを平たい

ガラスのケースに入れて、まわりをバラフィンでシールをして、おいがもれないようにしました。けれどオスがよつてきました。ぼくも、おいが原因だと思つたけれどちがいました。作者は次に、チョウにし外線が見えるので、し外線を羽に当てるとオスとメスでなんらかのちがいがあると考えました。ぼくは、ハチにし外線が見えることは知つていたけれど、チョウに見えることは知らなかつたのでおどろきました。そのかせつは、当たつていました。見分け方は、オスの羽はし外線を当てると反しやするけれど、メスの羽はその光を反しやしないということです。アゲハチョウの場合、どうやって見分けるか分かつていないそうです。

最後まで読んで、チョウがなぜ飛ぶか分からなかつたです。けれど、いろいろなチョウのしきを知れたのでいつか生かしたいです。また、チョウにまつわる本を読みたいです。